

目指す児童像	学校経営の重点	職員	児童	保護者	地域	総合	学校関係者評価委員による 考察と総合評価	
							考察	評価
つよい子	健康教育の推進	A	A	B	A	A	児童自身が授業等における取組を評価出来ていることは素晴らしいことであり、一層の推進を図っていただきたい。	A
		A	B	B	A	B		
	安全教育の推進	A	A	A	A	A	安全教育に関しては、日常生活のあらゆる場面において、意識した行動ができるようになることが望まれる。改善策にあるように、三者が一体となった取組みが不可欠と思われる。	A
		B	A	B	A	B		
のびる子	言語能力の育成	B	B	B	A	B	読書、文章を書く、発表するといった行為を繰り返すことは、学習効果を試すことでもあり、能力の向上に繋がると思う。これらも、学校に限られるものではないので、特に家庭との連携は必要と思う。	B
	豊かな情操を培う	A	A	A	A	A	人間性の基礎にかかわる分野でもあり、評価は難しいと思われるが、取組みの成果は認められており、継続した取組みを期待する。	A
みがく子	生徒指導の充実	A	A	A	A	A	自己指導力を高められるよう支援する生徒指導は、児童にとって最重要とされる他者と学校とが支援策を共有し、取り組むことが重要と考える。一定の問題や課題は存在が通常と考えたい。	B
		A	A	C	A	B		
	ふるさと・キャリア教育の充実	A	A	B	A	A	多くの人の多様な生きざまに触れることは、自己を知り、自分らしさを探るヒントを得ることに繋がる。三者が連携し、そうした機会や場を計画的に設定することが必要。	B
		B	B	B	C	B		
やさしい子	道徳教育の充実	A	A	B	/	A	様々な個性を持つ仲間との触れ合いを通して、お互いを尊重し合うことを学ぶには、人数の多い本校ならではの強みと言える。強みを生かし、更なる取組みを期待する。重要な他者との連携は不可欠。	A
		A	A	A	A	A		
	特別支援教育の充実	A	B	B	A	B	支援が必要な児童への個別的対応は最上級の生徒指導と、いわゆる指導のバランスが重要であると同時に、改善策の積極的推進を期待する。	B
		A	A	A	A	A		
自他の人権を尊重し、差別やいじめをしない、許さない生活。	A	A	B	A	A	三者の人権意識の高揚があつての目指す児童像であり、共有認識を持ち日常生活全体で対応することが重要。	A	

A:十分達成 B:ほぼ達成 C:一部に課題がある D:大きな課題がある

A:80%以上 B:60~79% C:40~59% D:39%以下